



2022年5月11日

各 位

上場会社名 太平洋興発株式会社
 代表者 代表取締役社長 板垣 好紀
 (コード番号 8835 東証スタンダード市場)
 問合せ先責任者 経理部長 高橋 光幸
 (TEL 03-5830-1602)

2022年3月期通期業績予想値と実績値との差異及び
 剰余金の配当(増配)に関するお知らせ

2021年5月12日に公表しました2022年3月期通期業績予想数値と実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

また、本日開催の取締役会において、2022年3月31日を基準日とする剰余金の配当(増配)を、2022年6月29日開催予定の第147期定時株主総会に付議することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2022年3月期通期業績予想値と実績値との差異(2021年4月1日~2022年3月31日)

(1) 連結業績予想数値と決算における実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	26,800	700	450	400	51.42
今回実績(B)	32,855	631	390	367	47.18
増減額(B-A)	6,055	△69	△60	△33	
増減率(%)	22.6	△9.9	△13.3	△8.3	
(参考)前期連結実績 (2021年3月期)	27,825	750	535	446	57.38

(2) 個別業績予想数値と決算における実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	17,200	—	350	380	48.85
今回実績(B)	22,676	382	342	425	54.70
増減額(B-A)	5,476	—	△8	45	
増減率(%)	31.8	—	△2.3	11.8	
(参考)前期実績 (2021年3月期)	16,267	399	269	302	38.85

(3) 差異の理由

2022年3月期の売上高につきましては、個別の輸入炭販売単価が上昇したこと並びにバイオマス燃料の販売数量が増加したこと等により、連結・個別ともに予想数値を上回る結果となりました。

また、利益面につきましては、個別業績の経常利益はほぼ計画通りとなり、また、当期純利益は投資有価証券の売却等により増益となったものの、連結子会社において、有料老人ホームの稼働率が低下したこと並びに農業用肥料の原材料コストが増加したこと等により減益となったため、連結業績の営業利益、経常利益並びに親会社株主に帰属する当期純利益は予想数値を下回りました。

2. 剰余金の配当について

(1) 2022年3月期末配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2021年5月12日公表)	前期実績 (2021年3月期)
基準日	2022年3月31日	2022年3月31日	2021年3月31日
1株当たり配当金	33円00銭	30円00銭	30円00銭
配当金の総額	256百万円	—	233百万円
効力発生日	2022年6月30日	—	2021年6月30日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 修正の理由

当社は、中期経営計画を達成し継続的・安定的に配当を行うことを基本方針としております。その上で、当社の当期純利益に対する配当性向60%以上の配当を目指すことで、株主の皆様ごの期待に応じていく所存であります。

従いまして、本日公表の当期純利益の実績値を踏まえ、2022年3月期の期末配当予想を、当初予定の1株当たり30円から3円増額の33円といたします。

(参考) 年間配当金の内訳

基準日	1株当たり配当金	
	期末	合計
当期実績 (2022年3月期)	33円00銭	33円00銭
前期実績 (2021年3月期)	30円00銭	30円00銭

以上